

令和4年度 学校評価 学校関係者評価まとめ

よくあてはまる 4点
 どちらかといえばあてはまる 3点
 どちらかというとあてはまらない 2点
 あてはまらない 1点
 A : 4.0~3.5 B : 3.4~2.9 C : 2.8~2.3
 D : 2.2~1.7 E : 1.6~1.0

領域	評価の観点	評価項目	No.	実践目標	平均	評価	分野	学校関係者評価コメント
組織	学校運営全般	校内組織の連携(教員のみ)	1	教 各分掌が重点目標を掲げ、機能的な組織の編成や部署間の連携を図りながら、教職員が協働して目標を達成できるように努めている。	3.2	B	学校経営	<校内組織の連携> ・全般に評価が高い点は良いと考える。その中で気になるのは、部署間・職員間の連携不足、負担の差などで、根幹部分に関わる問題があり、今後の取り組みによる改善を期待したい。 ・生徒、教職員、保護者等姫路東高校に関係する人々が皆、満足できるような学校経営を引き続き行ってほしい。また、問題が発生した場合に、隠すことなく誰もが問題提起できる環境を作ってほしい。 <ニーズに応える教育> ・「姫路東高校に入学させてよかった」に対して「よくあてはまる」が48.4%、「どちらかといえばあてはまる」が22.9%と、保護者の満足度が非常に高く、学校経営の努力が実を結んでいると考えられる。 ・良い結果ですので、保護者満足度など公開されてはどうかと思う。 <家庭や地域への情報発信> ・昨年度に比べ情報発信は増えているが、保護者の評価が低いので、ニーズを調査してほしい。 ・他校のHPを参考にされてはどうか。生徒とともに創るサイトがあっても良いかと思う。 ・組織運営の情報発信について工夫されることで、保護者の理解も深まると期待する。 <キャリア教育> ・教員の評価が高く、素晴らしい成果だと思う。 ・教職員と保護者の「よくあてはまる」の割合が異なるのが気になる。 ・従来、グローバル化の中で日本の経済が伸びてきたが、今、そのグローバル化に陰りが出てきている。世界は大きく変わりつつあり、私たちが持っていたあるべき概念も変わりつつある。そのような不透明な社会の中にあって、自分の進路を見定め、多様な変化に対応できる能力を育てておくことが大切である。そのため、世界の動静や時事問題等をキャリア教育の背景に置いた対応が必要だと思う。 ・コロナ禍を経て、新たなキャリア教育に取り組みされるポイントも情報提供されるといいと思う。 <地域貢献> ・隣接地域として「お寺deコンサート」など、日頃の活動に深く感謝している。地域の住民等との相互の交流ができれば、なお一層良いのではないかと考える。 ・教員の評価が低いため、ボランティアの意味を生徒と再度考えてみてはどうか。
			2	教 本校は、生徒・保護者の期待やニーズに応える教育活動を行っている。 保 姫路東高校に入学させてよかった。	3.4	B		
組織運営	学校運営全般	ニーズに応える教育	保	姫路東高校に入学させてよかった。	3.6	A		
			3	教 ホームページや年次通信等を通じて、家庭や地域に情報を発信している。 保 本校は、ホームページや年次通信などを通して、さまざまな情報を提供している。	3.5	A		
情報提供	開かれた学校づくり	家庭や地域への情報発信	保	本校は、ホームページや年次通信などを通して、さまざまな情報を提供している。	3.0	B		
			キャリア教育	進路指導	キャリア教育の推進	教		
保	本校は、キャリア教育（職業が「インターン」・企業訪問など）が充実している。	3.4				B		
進路指導体制の充実	教	本校は、将来について考え、進路目標を明確にするための情報が学校から提供されており、生徒の進路希望に応じた指導を行っている。		3.1	B			
	保	本校は、将来について考え、進路目標を明確にするための情報が学校から提供されており、生徒の進路希望に応じた指導を行っている。		3.2	B			
生徒指導	生徒指導	ハラスメント対策(いじめ防止)	教	本校は、いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止・早期発見に努め、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。	3.3	B		
			保	本校は、いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止・早期発見に努め、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。	3.2	B		
		学校行事のあり方	教	本校は、学校行事の内容が充実しており、学校生活を豊かにしている。	3.2	B		
			保	本校は、学校行事の内容が充実しており、学校生活を豊かにしている。	3.3	B		
		地域連携	特別活動	地域に奉仕する心の育成	教	本校は、地域貢献活動やボランティア活動等への積極的な参加を促し、地域に奉仕する心を育成している。	2.9	B
					保	本校は、地域貢献活動やボランティア活動等への積極的な参加を促し、地域に奉仕する心を育成している。	3.1	B
生徒会活動の活性化	教			本校は、生徒会行事の運営に関して、生徒会を中心にして、生徒が積極的にかかわる機会をつくっている。	3.2	B		
	保			本校は、生徒会行事の運営に関して、生徒会を中心にして、生徒が積極的にかかわっている。	3.3	B		

領域	評価の観点	評価項目	No.	実践目標	平均	評価	分野	学校関係者評価コメント
教育課程	学習指導	個に応じた丁寧な指導と指導方法・形態の工夫	教	本校は、少人数や習熟別などのきめ細かい学習指導を行い、学習内容の定着に努めている。	3.3	B	教育課程	<p><学習指導></p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数授業と習熟度別授業で各生徒の能力を高める指導を今後も継続してほしい。 ・学校の魅力をより高めるためにも、学習指導は極めて重要だと考える。ハード面での制限についてもソフト面でリカバリーできるよう、引き続き工夫を重ねてほしい。 ・引き続ききめ細かく手厚い学習指導を期待している。 ・A評価はないが、おおむね指示されていると考えられる。 <p><評価方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習評価が適切に行われているかどうかは、生徒のアンケートより評価してもらいたい。 ・生徒の習熟度を測る指標は、現状の指標で十分か否かについても確認してもらいたい。 ・視点が異なるかもしれないが、知識偏重ではなく、人の痛みや気持ちがわかるバランスの取れた人間形成に寄与する観点からの評価ができればと思う。 <p><指導力の向上></p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生方の研修や研究も、生徒のキャリア形成の一助になると思う。
			保	本校は、少人数や習熟別などのきめ細かい学習指導を行い、学習内容の定着に努めている。	3.2	B		
		評価方法の創意工夫	教	各科目の学習評価は適切に行われている。	3.3	B		
			保	各科目の学習評価は適切に行われている。	3.3	B		
資質向上	教職員の資質向上	実践的指導力の向上	教	各教科。科目において学習内容や指導方法について研鑽し、授業改善や指導力向上に向けて取り組んでいる。	3.3	B	<p><SSH事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・Girl's Expoのような東高でしかできない取り組みを継続し、他校と探究活動を通じた交流ができれば、より意欲が増すのではないかなと思う。 ・SSH事業を大いに推進してほしい。科学の進歩が急速に進む現在、科学弱者も増えていることも頭の隅に置いたチャレンジをしてほしい。 ・高校卒業後の進路にもよるが、課題研究で学ぶことは、生涯にわたって大きな影響があると思う。引き続き取り組みを進めてほしい。 ・探究活動の成果が見えるように、2～3カ年のロードマップを作成してほしい。 ・姫路東高校の特色の1つだと思うので、今後も生徒達の知的探究心を高めるような情報提供や機会を設けていただきたい。 	
			保	本校の学習指導は充実しており、教員は生徒の学力向上のために熱心に指導している。	3.3	B		
特色教育	SSH事業の活用	SSH事業への取組	教	本校は、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業を活用し、幅広い教育活動を展開している。	3.4	B	SSH	
			保	本校は、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業を活用し、幅広い教育活動を展開している。	3.4	B		
	課題研究	問題解決型学習の展開	教	本校は、生徒が探究活動に取り組むことで、探究活動を通じて思考力・判断力・表現力を高める教育を行っている。	3.2	B		
			保	本校は、生徒が探究活動に取り組むことで、探究活動を通じて思考力・判断力・表現力を高める教育を行っている。	3.4	B		

領域	評価の観点	評価項目	No.	実践目標	平均	評価	分野	学校関係者評価コメント		
安全管理	防災教育	防災危機意識の向上	15	教 学校は、防災避難訓練等を計画的に実施し、生徒の防災と安全に対する意識を高めている。	3.2	B	各 教 育 活 動	<p><保健・安全教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防対策がしっかりとされている。来年度も朝の健康観察などを継続してほしい。 ・コロナ禍により大きな制限を受け、困難な活動を強いられた中、良い対応・取り組みをされたものと高く評価したい。 <p><人権教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育は大きなテーマであるが、往々にして形骸的なものになってはいないかと思うことがよくある。各自が独自で考えることが大切である。例えば、私は、人間はこの地球の一生物であることを認識すれば、この問題の根底に「人間の奢りがないか」などと考える。 ・人権教育の計画的推進を行っておられる旨の記載がされているが、各学年で1年に何時間ほど時間を取られているのか、人権教育の各テーマ（女性や外国人など）に興味を持たれた生徒に対し、さらにそのテーマを掘り下げられる機会をどのような形で提供しているのかが気になる。1年に1時間程度LHRで人権教育を取り上げるだけであるなら、もったないと思う。 <p><ICT教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一刻も早く通信環境の不具合を解消し、生徒に難なくICT機器を活用してもらいたい。 ・ICTを始め、様々な活動環境が激変している状況であるが、中・長期的な視野を持ちつつ、取り組みを進めていただきたい。 ・実施されていると思うが、授業デザイン検討会などをされてはどうか。 <p><国際交流></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者評価がやや低いため、取り組み内容が伝わっていないのか、ニーズを組むとれていないのか、検討することが望まれる。 ・多人数が参加できるオンライン交流会を開催してはどうか。 ・アメリカやオーストラリアとの交流だけでなく、韓国や台湾、東南アジアの国々の方と交流する機会があれば、国際理解がさらに進むのではないかとと思う。 ・日本に在住する他国の方々と交流してはどうか。 ・複数の国の方と会議をするミニ国連的なものを開催されてはどうか。 <p><環境整備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年整備が進んでいるので、環境の改善も学力向上につながると期待したい。 		
			保 学校は、防災避難訓練等を計画的に実施し、生徒の防災と安全に対する意識を高めている。	3.2	B					
保健管理	保健・安全教育	実践的な保健・安全教育への取組	16	教 学校は、日常的に感染症予防に努め、衛生的で、安心して安全な学校づくりをめざしている。	3.5	A				
			保 学校は、日常的に感染症予防に努め、衛生的で、安心して安全な学校づくりをめざしている。	3.2	B					
人権教育	人権教育	人権教育の計画的推進	17	教 本校は、教育活動を通じて命や人権を大切に育てており、生徒は安心・安全な学校生活を過ごすことができる。	3.1	B				
			保 本校は、教育活動を通じて命や人権を大切に育てており、生徒は安心・安全な学校生活を過ごすことができる。	3.3	B					
教育環境	ICT教育の導入	ICT機器の活用	18	教 本校は、ICT機器を活用し、授業内容の充実や学習の効率化を図っている。	3.4	B				
			保 本校は、ICT機器を活用し、授業内容の充実や学習の効率化が図られている。	3.2	B					
国際理解	国際理解教育	国際交流の推進	19	教 本校は、国際交流の機会を提供し、広い視野で物事を捉えられる生徒を育成している。	3.2	B				
			保 本校は、国際交流の機会を提供し、広い視野で物事を捉えられる生徒を育成している。	2.9	B					
環境整備	環境整備	環境整備・施設管理維持	20	教 学校の施設設備の管理がなされており、学習に適した環境が整備に努めている。	3.1	B				
			保 学校の施設設備の管理がなされており、学習に適した環境が整備されている。	3.1	B					
外部対応	案内・対応	窓口・電話対応	21	教 来訪者への案内、外部からの電話に対し、丁寧でわかりやすい対応をしている。	3.4	B			外部 対 応	<p><窓口・電話対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革の一環として、電話対応時間を設けられているのはいいことだと思う。 <p><各種案内への対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学支援金手続きのバックアップは重要なので、記述の取り組みを進めていただきたい。 ・手続きなど、学校のみで把握できない領域についても、情報収集や担当窓口での把握に努めてほしい。 ・問題なし
			保 窓口や電話の対応は、丁寧でわかりやすい。	3.3	B					
		22	教 就学支援金や各種奨学金等の案内や、窓口手続きの説明は、わかりやすく丁寧に対応している。	3.2	B					
			保 就学支援金や各種奨学金等の案内や窓口手続きの説明はわかりやすく、丁寧である。	3.1	B					